

平成 28 年度  
視察等の届出・報告書  
(届出番号 4~6)


平成 28 年度 視察等の届出・報告書（4～6）

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
4	7/13～14	柿本健治	森田一文・中元唯資・ 岡崎陽輔	島根県隠岐郡西ノ島町（中国電力西ノ島変 電所「ハイブリッド蓄電池システム」）・ 隠岐の島町（合併後の町づくり）

様式第1号

平成 28 年 6 月 14 日

真庭市議会  
議長 竹原茂三 殿

会派「未来」  
真庭市議会議員 柿本健治 



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪問先

島根県隠岐郡隠岐の島町及び西ノ島町（中国電力隠岐ハイブリッドプロジェクト）

3 内 容

中国電機が隠岐諸島に於いて実施している、「隠岐ハイブリッドプロジェクト実証試験り取り組み及び合併後隠岐の島町が実施している町づくり・地方版総合戦略に基づく取り組みについて

4 行 程 別紙のとおり 7/13~14

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

## 会派「未来」行政視察(案)

視察先	島根県 隠岐の島町・西ノ島町(中国電力)																															
視察日程	平成28年7月13日(水)～14日(木)																															
参加者	森田一文・中元唯資・柿本健治・岡崎陽輔																															
視察目的	西ノ島町	隠岐諸島に於いて、中国電力が実施している「隠岐ハイブリッドプロジェクト」実証試験の視察																														
	隠岐の島町	町村合併後の町づくり及び地方版総合戦略の取組みについて (1)地域活性化交付金制度について (2)観光振興策のWi-Fiステーション管理運営事業 (3)農林業振興策 畜産振興について (4)その他																														
行程																																
7月13日	真庭発	→ 自家用車 →	湯原IC	→ 米子道 →	米子IC	→ 米子道 →	境港	→ 高速船 →																								
	9:00				10:30		12:00																									
	別府港	→	中電隠岐ハイブリッド視察	→	別府港	→ フェリー →																										
	14:05		14:10～14:50		17:15																											
7月14日	西郷港	→	西郷(宿泊)	アイルランドホテルしまじ 隠岐郡隠岐の島町港町天神原80-22 ☎ 08512-2-1569																												
	18:30																															
	宿舎	→ タクシ →	隠岐の島町議会(行政視察)	→ タクシ →	西郷港	→ 高速船 →																										
			9:30～11:30		13:30																											
7月14日	七類港	→ バス →	境港	→ 自家用車 →	米子IC	→ 自家用車 →	湯原IC	→																								
	15:12		15:27																													
	真庭		★島内の移動について、徒歩及びタクシーを利用																													
18:00																																
<p><b>メモ</b> 視察先手配 : 西ノ島隠岐ハイブリッドプロジェクト 中国電力依頼済み                  隠岐の島町議会事務局及び高宮議長依頼済み</p>																																
<p><b>経費明細</b> 約35,000円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">高速利用金</td> <td style="width: 15%;">950</td> <td>湯原IC～米子IC往復 (3,020÷3)</td> </tr> <tr> <td>高速船</td> <td>11,520</td> <td>境港～別府、西郷～七類</td> </tr> <tr> <td>フェリー</td> <td>2,590</td> <td>別府～西郷</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>7,700</td> <td>アイルランドホテルしまじ</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>310</td> <td>七類～境港</td> </tr> <tr> <td>食費ほか</td> <td>10,000</td> <td>夕食及び昼食2回ほか</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>1,930</td> <td>土産ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35,000</td> <td></td> </tr> </table>									高速利用金	950	湯原IC～米子IC往復 (3,020÷3)	高速船	11,520	境港～別府、西郷～七類	フェリー	2,590	別府～西郷	宿泊費	7,700	アイルランドホテルしまじ	バス	310	七類～境港	食費ほか	10,000	夕食及び昼食2回ほか	雑費	1,930	土産ほか	計	35,000	
高速利用金	950	湯原IC～米子IC往復 (3,020÷3)																														
高速船	11,520	境港～別府、西郷～七類																														
フェリー	2,590	別府～西郷																														
宿泊費	7,700	アイルランドホテルしまじ																														
バス	310	七類～境港																														
食費ほか	10,000	夕食及び昼食2回ほか																														
雑費	1,930	土産ほか																														
計	35,000																															

議長 副議長 局長 GL 係 副 覧



様式第2号




# 報告書

平成 28 年 8 月 22 日

真庭市議会議長 竹原茂三 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名 柿本健治 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時	自 平成 28 年 7 月 13 日 (午前・午後) 時 分 至 平成 28 年 7 月 14 日 (午前・午後) 時 分
2 場 所	島根県隠岐郡西ノ島町大字美田字田原2096-9 ----- 中国電力西ノ島変電所「ハイブリッド蓄電池システム」 ----- 島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地 ----- 隠岐の島町議会
3 用 件	中国電力西ノ島変電所「ハイブリッド蓄電池システム」視察研修 ----- 隠岐の島町の合併後の町づくりについて ----- -----
4 概 要	<p>中国電力「隠岐ハイブリッドプロジェクト」の研修に当っては、西ノ島町別府港に併設されているPRホールにおいて、映像を見ながら中国電力出雲電力所 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 主任の説明を受けた。</p> <p>実証実験について、なぜ隠岐の島で行うのかについて説明を受けた。</p> 

## 報告書 (継紙)

「隠岐の島」のように本土と送電線がつながっていない離島では、電気の使用規模が小さく、発電量の変動による影響が大きく、安定した良質な電力を供給することが難しく、再生エネルギーの拡大が困難な状況にあり、本プロジェクトの取組みが必要との事です。

隠岐の島における電力事情は、西郷発電所・黒木発電所の2か所の火力（ディーゼル）発電所を中心に賄っており、再生エネルギーの利用可能量が

3,000kW程度までと限定的なため性能の異なる2種類の電池を活用する事により再生エネルギー利用拡大を取組みとして実験を行っている。

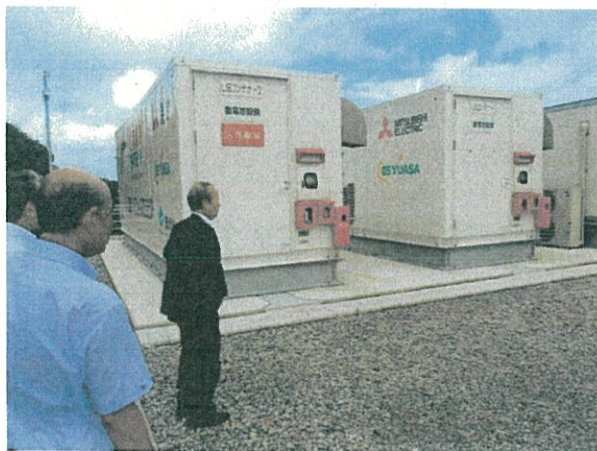
ハイブリッド蓄電池システムとは、性能の異なる2つの電池、寿命が長く、大容量の充電、放電を行なえるNAS電池とコンパクトで充電、放電を効率よく行えるリチウムイオン電池、そしてハイブリッド蓄電池システムの頭脳となる「エネルギー・マネージメント・システム(EMS)」によってディーゼル発電機の西郷発電所、黒木発電所そして再生エネルギー設備をネットワークで結んだシステムとして運用されています。



隠岐の島町では、隠岐空港の跡地活用として、1,500mの滑走路を1工区350mの2工区に分け、プロポーザル方式により2社を選定し、年間360万kWの発電を予定しており、隠岐の島町には固定資産税の税収増と島根県には借地料収入がある。年間約80万リットルの石油削減効果が見込まれている。

A工区：旭メガソーラー隠岐発電(株)

B工区：隠岐一畑交通(株)・一畑電機鉄道(株)



## 報告書（継紙）

### 2 隠岐の島町議会

応対者：隠岐の島町 松田和久町長、  
定住対策課 鳥井 登課長、  
村上 克樹課長補佐  
企画財政課 渡部 誠課長  
隠岐の島町議会 高宮 陽一議長  
議会事務局 田中 順子局長補佐



隠岐の島町は、平成16年10月に、西郷町・布施村・五箇村・都万村の4町村が合併して誕生した面積242.95平方キロの火山島で、島の北西約158kmの位置に「竹島」を有する国境の自治体である。

一方、島内には、水若酢神社祭礼風流、玉若酢命神社御霊会風流、武良祭風流など隠岐三大祭や

国指定重要無形民俗文化財の蓮華会舞、牛突き、隠岐古典相撲、隠岐民謡など多くの芸能、祭事、風俗習慣も引き継がれている地域である。

人口規模：7,355世帯 17,350人（平成17年5月1日）高齢化率 30,63%  
7,193世帯 14,750人（平成28年5月1日）高齢化率 38,10%

#### 1 研修内容

合併後の町づくり及び地方版総合戦略の取組みについて、松田町長の挨拶のあと、視察資料、隠岐の島町総合計画、総合戦略概要版により担当者から説明を受け、意見交換を行なった。

#### ・隠岐の島町集落地域活性化交付金について

「集落地域活性化交付金」は、町内の各集落等と行政との協働のまちづくりを促進するために、地域の区、自治会、町内会などの自治組織、地域集団が行う集落維持及び活性化のために行う事業のうち、町長が適当と認めた事業に交付金を交付する制度。（平成22年度～）

##### (1) 対象となる事業

###### ① ソフト事業

集落維持及び活性化のために取り組むソフト事業及びそれに付随する備品購入に要する経費

###### ② ハード事業

集落維持及び活性化のために町長が必要と認めるハード事業に要する経費  
次に掲げる事業及び経費については対象外

- ① 宗教活動・政治活動等公益性のない事業及び経費
- ② 自治会等の運営経費（今年度より光熱水費は対象とする）
- ③ 人件費、食糧費に相当する経費
- ④ その他、社会通念上適切でないと認める経費

(2) テーマ

次のテーマのうち2つ以上に取り組むものとする。

- ア. 防災・防犯活動に関する取り組み、イ. 環境美化、清掃活動に関する取り組み
- ウ. 社会福祉活動に関する取り組み      エ. 他集落との集落間連絡に関する取り組み
- オ. 地域の活性化に関する取り組み

(3) 交付金額及び限度額

交付金は、均等割額（200,000円）・世帯割額（2,000円）・地域条件補正額により算定。  
一自治会の限度額300,000円～800,000円までを交付し、財源は過疎債を充当している。

★ 意見交換

- ・従来8割補助としていたが、今年度から1全額を交付
- ・対象経費について、集落運営経費への充当も緩和してきている。

・ 隠岐の島町地域担当職員制度について

地域と行政が一体となった協働のまちづくりを進める制度（地域担当職員制度）について、住みよい地域づくりに資する事を目的に実施要綱を定める。

- ・地域担当職員は、各自治会に対して3名から6名の職員で課長職を除く職員から町長が任命する。

★ 意見交換

- ・本事業は、平成27年から実施しているが地域住民が全ての事において、職員依存の状況が起きている。
- ・隠岐の島町も過疎化、少子・高齢化が進んでいるが、島民の意識は自立心が高いように思われ、高齢者においては自立した生活様式がみられる。一方で、集落規模及び高齢者の体力的な限界も見えてきている。



## 平成 28 年度 視察等の届出・報告書（4～6）

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
6	7/20	河部辰夫	初本勝・築澤敏夫・ 草地秀育・竹原茂三・ 小田康文	滋賀県米原市（ホテルの住める環境づくり・ 蛍保護条例）



様式第1号

平成28年7月19日

真庭市議会

議長 竹原義三 殿

真庭市議会議員

河部辰夫 

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪問先

滋賀県米原市役所

3 内容

米原市の住みか環境改善について  
先進地視察

4 行程

別紙のとおり (7/20)

5 事務局から訪問先への依頼

必要

不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



米原市行政視察行程及び参加者

7月20日(水曜)

落合振興局～落合インター～(中国道)～吹田インター(名神道)～米原インター

5、30発

7、40

9、30

米原市役所(視察研修)

米原インター～(名神/中国道)～落合振興局

9、50着

13、00発

17、00着

河部辰夫

初本 勝

築沢敏夫

草地秀育

竹原茂三

小田康文

6名




様式第2号

# 報 告 書



平成 年 月 日

真庭市議会議長 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名 河部辰夫 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成28年 7月 20日 (午前) 午後) 10時 00分
		至 平成28年 7月 20日 (午前・午後) 時 分
2	場 所	..... ..... .....
3	用 件	虫保護条制について ..... .....
4	概 要	別紙 ..... ..... ..... .....

# 添付資料 省略

(米原市説明資料)